

令和6年6月19日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

世界を動かす！北九州スポーツ大作戦

北九州市にて
ラグビー女子日本代表戦を行います!!

「太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2024」 開催決定！

ラグビー女子15人制日本代表(サクラフィフティーン)が女子アメリカ代表と日本国内で試合を行うことが決定し、その第1戦として、ミクニワールドスタジアム北九州にて、テストマッチを開催いたします。

大会概要等は以下のとおりです。詳細は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会のリリース資料をご参照ください。

記

○大会概要

【大会名】 太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2024

【日 時】 令和6年8月11日(日)

【会 場】 ミクニワールドスタジアム北九州(北九州市小倉北区浅野3丁目9-33)

【主 催】 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

【対戦国】 女子アメリカ代表(ワールドランキング7位:令和6年6月17日時点)

(女子日本代表はワールドランキング11位)

※キックオフ時間、チケット情報、放送予定等は未定

○市長コメント

ラグビー女子日本代表対アメリカ代表の試合会場として北九州市を選んでいただきありがとうございます。「エコフレンドリー」な試合運営をサポートするとともに、スタジアム内だけでなく、街中でも来場者の皆さまがアフターラグビーを楽しめるさまざまな仕掛けをご用意してお迎えいたします。皆さんと一緒に、世界レベルの戦いとラグビーを通じた持続可能な未来を目指す取組を楽しみにしています。

【お問い合わせ先】

都市ブランド創造局スポーツ振興課スポーツコミッション担当

担当：三輪(課長)、上田(係長)、田中

TEL: 093-582-2411 FAX: 093-582-2677



 太陽生命 **JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2024**
女子日本代表 vs 女子アメリカ代表
国内開催決定のお知らせ

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会(会長: 土田雅人、東京都港区)は、女子日本代表(サクラフィフティーン)が女子アメリカ代表(イーグルス)と日本国内で8月に2試合を行うことが決定いたしましたので、お知らせいたします。

本大会は、太陽生命保険株式会社に特別協賛をいただき、「太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2024」として、第1戦はミクニワールドスタジアム北九州(福岡)にて、第2戦は小笠山総合運動公園エコパスタジアム(静岡)にて開催いたします。

本試合はキャップ対象試合です。キックオフ時間、チケット情報、放送予定等は、決定次第ご案内いたします。

「太陽生命 JAPAN RUGBY CHALLENGE SERIES 2024」

第1戦: 2024年8月11日(日) 会場: ミクニワールドスタジアム北九州(福岡)

第2戦: 2024年8月17日(土) 会場: 小笠山総合運動公園エコパスタジアム(静岡)

主催: (公財)日本ラグビーフットボール協会

特別協賛: 太陽生命保険株式会社

協賛: 大正製薬株式会社

レスリー・マッケンジー 女子日本代表ヘッドコーチ コメント

「アメリカ代表シオネ・フコフカヘッドコーチ、イーグルスの皆さんを日本に迎えることを楽しみにしています。2戦にわたるエキサイティングなテストシリーズとなることでしょう。ワールドランキング現在7位で、先日32-25でワラルース(女子オーストラリア代表)から見事な勝利をあげたアメリカ代表との対戦は、サクラフィフティーンにとって世界トップクラスとの対戦という新たな試練をもたらしてくれます。これらの試合はWXV2への準備であると同時に、ラグビーワールドカップ2025への長期的な準備として不可欠なものとなります。

私たちは現在フィジー遠征の最中で、フィジーとの第1戦では24-15で競り勝つことができました。現在のチーム状況を踏まえると、トレーニング面でも試合面でも、私たちのパフォーマンスの多くの面には満足していると言えるでしょう。私たちは現在、経験豊富で質の高いプレーヤーを数多く欠いており、ただでさえタフなツアーになるだろうと予測されたものが、さらにチャレンジングになりました。しかし、このようなチャレンジの中にチャンスはあり、今回はまさに新しい才能を発掘し、新しいコンビネーションを試し、若手選手の経験を積み重ねる絶好のチャンスとなっています。新



[本件に関するお問い合わせ先] 公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会 広報室

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 5階 Tel:03-3401-3323 Mail:media@rugby-japan.or.jp



フォワードコーチのマーク・ベイクウェルのもと、サクラフィフティーンズのフォワード陣は新たなレベルに到達しました。これはマークのコーチとしての資質によるものだけでなく、彼が私たちのゲームにもたらした細部を吸収し、学び、実行する選手たちの能力の高さも証明しています。同様に、バックス陣が国内セブンズのプログラムから戻ってきたことも喜ばしいことです。7人制から15人制への移行はフィジカル的にも戦術的にも常にチャレンジングなプロセスですが、ラグビーワールドカップ2025の出場権を獲得したアジアチャンピオンシップとフィジーでの時間を通しての選手達の成長は明らかです。この半年間のトレーニングや試合を通じて、私たちはゲームを成長させ、選手層を厚くすることができました。WXVのメンバー争いはこれまでないほどに激しくなります。そしてそれは、サクラフィフティーンズのプログラムにとって良いことに他なりません。

アメリカ代表とのテストシリーズは、新たなレベルのチャレンジをもたらすでしょう。そしてそれは10月に南アフリカで行われるWXVに向かう私たちが、今まさに必要としていることです」

シオネ・フコフカ 女子アメリカ代表ヘッドコーチコメント

「女子日本代表と日本にて対戦する機会を、選手もスタッフも非常に楽しみにしています。アメリカラグビー協会(USA Rugby)、ワールドラグビー、そして日本の皆さんにこの遠征ツアーを計画いただいたことに、とても感謝しております。先日のオーストラリア戦でワラルース(女子オーストラリア代表)を相手に好結果を残し、ラグビーワールドカップとWXV1への出場権を獲得して以降、私たちはフィールドに戻り、築いてきたチームの土台を強固なものにする機会を渴望しています」

<女子日本代表 vs 女子アメリカ代表 過去の対戦成績>

1994年4月15日 ●0 - 121 メルローズ(スコットランド) ※第2回女子RWC

2022年10月15日 ●17-30 ファンガレイ(ニュージーランド) ※第9回女子RWC

以上



[本件に関するお問い合わせ先] 公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会 広報室

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 5階 Tel:03-3401-3323 Mail:media@rugby-japan.or.jp